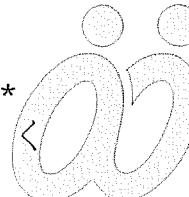


* たすけあう
つながってい



Kitakyushu Forum on Asian Women 
*近年のあゆみ

北九州市で開催された「アジア・太平洋環境大臣会議」の関連事業として「アジア・太平洋環境女性会議」を開催

ヨハネスブルグ・サミットに参加((フォーラムの主任研究員は日本政府代表団の顧問を務めた)し、各国女性NGOとワークショップを開催

2005年12月
北九州市の女性の歴史を検証し、記録として残すため、「北九州市
女性の100年史 おんなの軌跡・北九州」を発刊。

「ノーベル平和賞受賞者 ワンガリ・マータイさんと語る 北九州市民
環境センター」をテーマにエコライフフェスティバル実行委員会と共催

2006年9月
北九州地域で持続可能な開発のための教育
(ESD: Education for Sustainable Development)に取り組むため
「北九州ESD協議会」を設立 フォーラム内に事務局を設置

『おんなの軌跡・北九州』の内容をもとに、新聞の切抜きを掲載した
『新聞による北九州女性の100年史 おんなの軌跡・北九州』を発刊

2006年11月
『おんなの軌跡・北九州』の発刊を記念して、男女共同参画社会のあり方をテーマに北九州市女性史演劇『秋の三色すみれ』を制作・上演

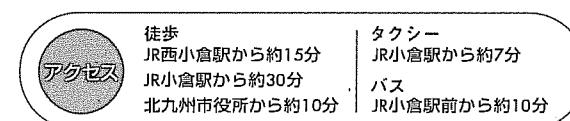
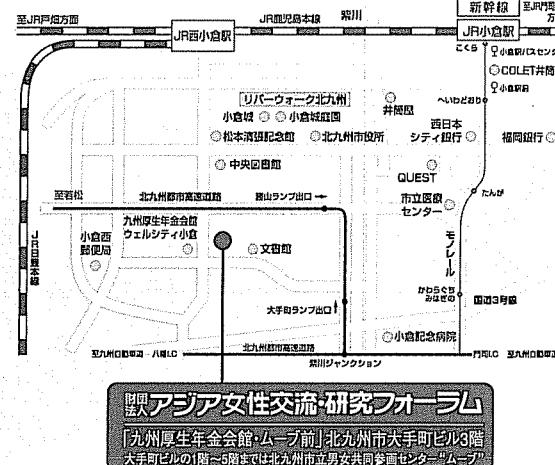
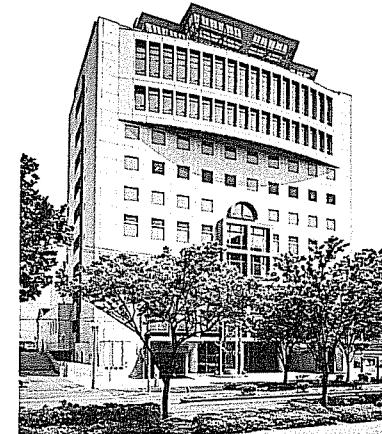
*受賞座・資格

2000年11月
自治大臣表彰「世界に開かれたまちづくり」を受賞

2002年7月
国連経済社会理事会のNGO協議資格を九州で初めて取得

2002年7月 国際協力事業団（JICA：現国際協力機構）国際協力功労者表彰を受賞

2006年12月 国連大学より北九州地域がESD促進のための「地域の拠点（RCE）」に認定（国内4カ所目）



KITAKYUSHU FORUM ON ASIAN WOMEN 財団 法人 アジア女性交流・研究フォーラム

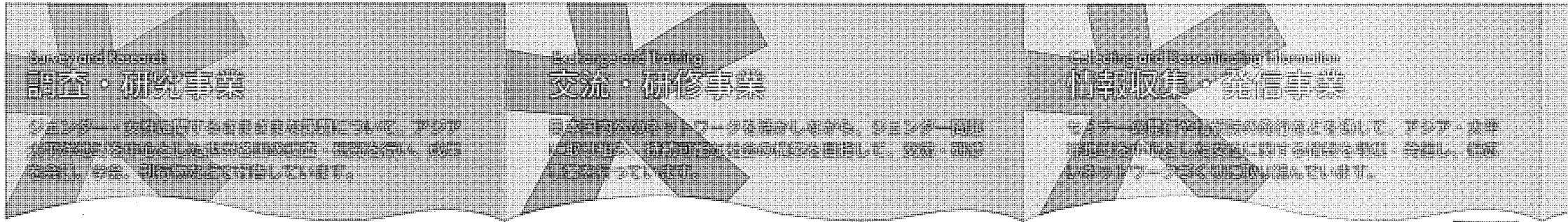


フォーラム事業、出版物、講習会冒頭でのお問い合わせ先



〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号(大手町ビル3階)
TEL (093)583-3434 FAX (093)583-5195
E-mail: kfaw@kfaw.or.jp ホームページ: <http://www.kfaw.or.jp>



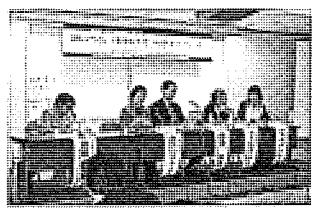


① 共同研究

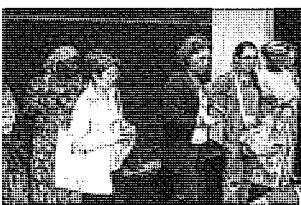
国内外の大学や研究機関と共同の調査・研究事業です。これまで家族、労働、暴力などの課題に取り組んできました。

② 研究員研究

フォーラムのテーマである女性・環境・開発を中心に調査・研究を進めています。



「介護の未来に向けてー外国人介護スタッフとの共生」



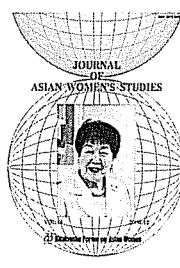
グリーンベルト運動の視察(ケニア)

③ 客員研究員研究

フォーラムの調査・研究事業のテーマや地域の幅を広げるため、外部の専門家に調査・研究を委託しています。2年ごとに、2~3組の客員研究員と共同研究者を公募し、さまざまなテーマに取り組んでいます。

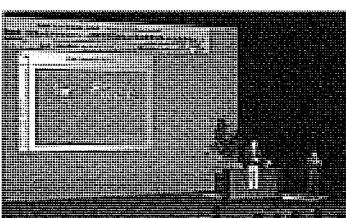
④ 研究誌の刊行・販売

『アジア女性研究』(日本語)と *Journal of Asian Women's Studies* (英語)を、それぞれ年1回刊行し、開発、環境、平和などに関する課題を、ジェンダーの視点から分析した公募論文・書評などを掲載しています。定期購読申し込みも受け付けています。



⑤ アジア女性会議—北九州

男女共同参画社会の実現を視野に、アジア諸国の女性たちが抱える問題・課題を共有し、相互理解を深め、女性の地位向上を目指して、毎回時宜に応じたテーマを設定し、国内外から専門家を招いて毎年秋に開催しています。



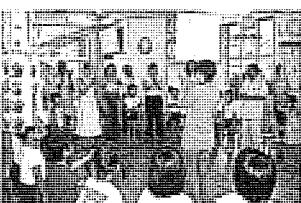
第18回アジア女性会議—北九州



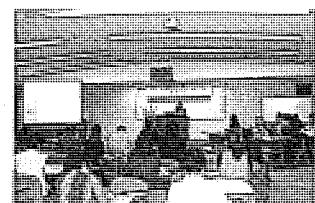
⑥ JICAセミナー

独立行政法人 国際協力機構 (JICA) の委託を受け、年2回、夏と冬にそれぞれ約1ヶ月間、開発途上国からの研修員を対象としたセミナーを実施しています。

また、それぞれのセミナーでは、研修成果を発表する場として、また市民との交流プログラムの一環として「カントリーレポート/アクションプラン発表会」を開催しています。



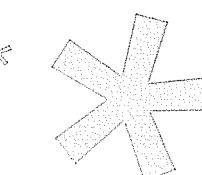
JICAセミナー視察



カントリーレポート発表

⑦ その他

- ジェンダーと開発セミナー
- 海外派遣
- 国連女性開発基金（ユニフェム）活動支援
- 国連女性の地位委員会（CSW）参加



⑧ 情報誌「Asian Breeze」の発行

アジア・太平洋地域を中心とした女性に関する情報やフォーラムの活動に関する情報を掲載した情報誌を年3回、日本語と英語で発行しています。※ご希望の方には、送料のみでご提供します。また、ウェブサイトでもご覧いただけます。



⑨ 海外通信員制度

アジア・太平洋地域を中心とした海外の人々とのネットワーク形成と情報収集を目的に、海外在住者を対象に通信員を公募し、現地の最新状況をレポートしてもらいます。

⑩ KFAWカレッジ

国際協力や国際理解、時事問題など幅広い内容で最新の知識を提供し、国際社会への理解を深めるとともに、国際的視野を持つ人材の育成を目指したセミナーを開催しています。



KFAWカレッジの一コマ

⑪ 國際理解促進事業

市民を中心とした国内の個人・団体が、アジア・太平洋地域を中心とした諸外国についての理解を深めることができるよう、講座や交流事業を実施したり、資料の貸出を行ったりしています。



講座の様子

⑫ ウェブサイト作成・管理

フォーラムに関する情報が満載です。是非一度アクセスしてください。
<http://www.kfaw.or.jp>

